

第1回

千葉市液化化対策推進委員会

議事録

1 日 時 平成24年1月23日(月曜日)

開会 午前10時30分

2 会 場 オークラ千葉ホテル 2階 ブリストル

3 議 題 第1号 委員会議事運営要綱等について
第2号 東日本大震災による被害及び千葉市の対策について(報告)

4 出席委員

委員長	榛澤 芳雄
副委員長	中井 正一
委員	清田 隆 (議事録署名人)
委員	豊原 寛明 (議事録署名人)
委員	鳥越 將功
委員	中西 賢也
委員	中村 友紀子
委員	安田 進

5 事務局

副市長	徳永 幸久
都市局長	鈴木 達也
都市局次長	河野 功
都市部長	増田 由一
都市部技監	森田 道比呂
市街地整備課長	星野 国武
主 幹	山下 光男
指導係長	米 勇
主任技師	巻木 良一
技 師	大越 忠蔵

[午前10時30分]

司会
(星野課長)

定刻となりましたので始めさせて頂きたいと存じます。

本日は、大変お忙しい中お集まり頂きありがとうございます。

私、本日の司会進行を務めさせて頂きます、市街地整備課長の星野でございます。よろしくお願い申し上げます。

本来であります皆様、お一人おひとりに市長から委嘱状をお渡しするところではございますが、時間の関係で事前に皆様の机に置かせて頂いております。

どうぞよろしくお願いいたします。

また、会議の公開につきましては、皆様にお諮りしました後に会議を公開とするところではございますが、本日は事務局の判断で会議を公開とさせて頂いておりますこと、ご了承頂きたいと存じます。

それでは、お手元に配布してございます資料の確認をさせて頂きます。

座席表、委員会次第、委員名簿、委員会議題1、議題2、資料1、資料2、資料3の合計6部でございます。

不足されております方は、ございますか。

それでは、本来ならば委員長さんから開会の宣言を行うべきところではございますが、委員長さんがまだ選出されておられませんので、私から開会の宣言をさせて頂きます。

只今より、「第1回千葉市液状化対策推進委員会」を開会いたします。

本日は、委員8名の出席を頂いておりますので、千葉市液状化対策推進委員会設置要綱第5条第2項に規定された半数以上の委員の出席でございますことから、本会議は成立していることをご報告申し上げます。

それでは、初めに、委員の皆様のご紹介をさせて頂きます。

お名前を申し上げますので、お手数ではございますが自席でご起立いただきたいと思います。と存じます。

<委員紹介>

続きまして、千葉市の職員を紹介させて頂きます。

<千葉市職員紹介>

ここで、千葉市を代表致しまして副市長の徳永からご挨拶をいたします。

徳永副市長

副市長の徳永でございます。

本日は、第1回目の千葉市液状化対策推進委員会が開催となり、委員の皆様におかれましてはお忙しい中お集まりいただき、ありがとうございます。

ご承知のとおり、昨年3月11日に東日本大震災が発生いたしまして、千葉市でも美浜区を中心に液状化でかなりの被害を受けております。道路、公園、下水道等の復旧工事につきましては、比較的早期に着手することができまして、概ね年度内、一部下水道と道路が重複するところは来年度の秋くらいまでには完了できるということで、順次取り組みを進めております。

一方宅地の部分につきましては、市民の皆様も情報を求めているところではございますけれども、液状化対策につきましてもどういった形で取り組むのかが市の方でも課題としてこれまでもずっと認識し、検討して参りました。

市では、直ちに国の方に宅地も含めた一体的な液状化対策について、どう取り組んだら良いか、それについての国の取り組みを示してほしいと要望を行うとともに、昨年10月に千葉市役所の庁内で関係部局が集まりまして、情報交換できるような体制を整えておりました。

ご承知のとおり、国では第3次補正予算で公共施設と宅地の一体的な対策についての事業というものが出され、市としては、具体的に美浜区の皆様にどういう取り組みができるのかご説明したいと考えております。

それにつきまして、建物の建っている地域で液状化対策というこれまで取り組まれていない非常に難しい分野でございますので、今日お集りの皆様にご意見、ご指導をいただきまして、千葉市内の液状化対策が進むように取り組んで参りたいと思っております。

これから、貴重なご意見をいただきまして、市としても早期に地元に入れるよう、皆様のお力添えをいただければと思いますのでよろしく申し上げます。

司 会

それでは委員長の選出に入らせていただきます。

委員長は互選となっております。そこで議事進行のため、仮議長

<p>仮議長 (増田都市部長)</p>	<p>を私の方から指名させていただきます。 仮議長に都市部長増田を指名させていただきます。</p> <p>ご指名を頂きました増田でございます。 委員長が決まるまでの間、仮議長を務めさせていただきます。 議事がスムーズに進行しますよう、皆様のご協力をお願いいたします。また、議事進行に当り、発言する際は挙手の上、発言をお願いいたします。</p> <p>それでは、千葉市液状化対策推進委員会の委員長を委員の中から選出して頂くこととなりますが、どなたか推薦又は立候補される方はございますか。</p>
<p>鳥越委員</p>	<p>液状化対策事業というのはまちづくりと関わりがあると思いますので、千葉市都市計画審議会の会長を務められております、榛澤委員を推薦いたします。</p>
<p>仮議長</p>	<p>榛澤委員にお願いしたいとの声がございました。他になければお諮りいたします。 榛澤委員を委員長とすることに賛成の方の挙手をお願いします。</p> <p>(榛澤委員以外全員挙手)</p>
<p>司 会</p>	<p>榛澤委員以外、全員の挙手により委員長は榛澤委員に決定します。それでは、委員長が決定しましたので、仮議長の職を解かせて頂きます。ご協力ありがとうございました。</p> <p>榛澤さん委員長席へお願いいたします。</p> <p>それでは、委員長よりご挨拶を頂きたいと存じます。よろしくお願いいたします。</p>
<p>榛澤委員長</p>	<p>ただいまご指名いただきました榛澤でございます。 今、副市長からお話がありましたとおり、千葉市液状化対策推進委員会を発足するわけでございますが、皆様のお力添えをいただきながら進めたいと思っております。 まず始めに、液状化の被害に遭われた美浜区の方々にお見舞い申し上げます。 市としましては、いろいろと検討しておられると思いますが、道路と宅地が一体化してやらなくてはいけないので、委員の皆様の</p>

	<p>様々な意見を伺いまして、また、地域の方々の要望に応えながら進めて参りたいと思いますので、どうぞ皆様方のお力添えをよろしくお願ひします。</p> <p>簡単ではございますが、ご挨拶とさせていただきます。</p>
司 会	<p>ありがとうございます。</p> <p>これからの議事進行につきましては、委員長にお願ひいたします。</p>
榛澤委員長	<p>それでは、副委員長を選出して頂きたいと思ひます。</p> <p>どなたか推薦又は立候補される方はございますか。</p>
清田委員	<p>東日本大震災千葉県調査検討専門委員会の座長であります、中井委員が適任だと思ひますがいかがでしょうか。</p>
榛澤委員長	<p>中井委員にお願ひしたいとの声がありました。</p> <p>他になければお諮りいたします、副委員長に中井委員とすることに賛成の方の挙手をお願ひします。</p> <p>(中井委員以外全員挙手)</p> <p>中井委員以外の全員の挙手により当委員会の副委員長は、中井委員に決定します。</p> <p>中井さん副委員長席へお願ひいたします。</p> <p>次に、左右の列が3名ずつとなるよう事務局がお案内いたしますので席のご移動をお願ひします。</p> <p>(委員移動着席)</p> <p>次に議事録署名人につきましては、私からご指名いたします。清田委員、豊原委員の両名にお願ひいたします。</p> <p>それでは、早速、本日の議題に入りたいと思ひます。では、事務局からご説明よろしくお願ひいたします。</p>
星野課長	<p>議題第1号「千葉市液状化対策推進委員会議事運営要綱等について」事務局より説明をいたします。</p>

	<p>(議題第1号を朗読)</p> <p>以上で説明を終わります。よろしくご審議の程をお願いします</p> <p>議題第1号の「千葉市液状化対策推進委員会議事運営要綱等について」何かご質問はございませんか。</p> <p>無いようですのでお諮りします、議題第1号「千葉市液状化対策推進委員会議事運営要綱等について」承認することに賛成の方は挙手をお願いします。</p> <p>(全員挙手)</p> <p>挙手全員ですので議題第1号「千葉市液状化対策推進委員会議事運営要綱等について」原案どおり承認いたします。</p> <p>続きまして、議題第2号「東日本大震災による被害及び千葉市の対策について」の説明をお願いいたします。</p>
<p>星野課長</p>	<p>それでは、議題第2号「東日本大震災による被害及び千葉市の対策について」ご説明いたします。</p> <p>(議題第2号を説明)</p> <p>以上で、ご説明を終わりとさせていただきます。</p>
<p>榛澤委員長</p>	<p>只今の説明について、ご質問等はございますか。</p>
<p>中井副委員長</p>	<p>美浜区以外の被害件数をもう一度教えていただけますでしょうか。</p>
<p>星野課長</p>	<p>中央区で5件、花見川区18件、稲毛区で4件、若葉区で1件との各区役所からのご報告がございました。世帯数ではなく、件数ですのでこの中には集合住宅が含まれているようでございます。ですので、資料8ページの数字から差し引きますと誤差がございます。世帯数に関しましては、報告がございませんのでお示しすることができません。</p>
<p>榛澤委員長</p>	<p>他にございませんか。</p>
<p>安田委員</p>	<p>要望をさせていただきたいと思います。液状化の発生原因として</p>

今回いろいろと資料を出ささせていただいたのですが、順番に整理する上で、まず、どこで液状化したのかを示していただけませんか。それから、ボーリング柱状図を基に調査されると思いますが、埋め立ての過程で海底の土砂を浚渫した上に違う土砂を盛土するなど、市によっても方法が違ったりしますので、できれば浚渫土と盛土を正確に分類していただけるとありがたいです。

それから、14ページの上の資料だけが柔らかいシルトの層が厚いので、このあたりが対策等にも関係してくると思いますので、元々海底にあった粘性土なのかどうか土質をはっきりと掴んでおいた方が良いと思います。

最後にもう一点ですが、今回の地震で、本震で液状化したところと、余震で液状化したところがあるとお聞きしております。それが液状化の厚さ、深さに関係しているかもしれませんので、液状化が発生したときの状況が何かわかると今後の対策に役に立つのではと思います。

榛澤委員長

ありがとうございました。

事務局が答える前に私から少しお話させていただきますが、資料24ページのこの委員会の役割というところですが、今日の第1回目につきましては、運営要綱を決めることで、今後細かい内容に入ってくると思います。ですので、今の安田先生のおっしゃったことについて、今後それを基にしながら、24ページに書いてあります4項目、地盤の液状化の発生原因及び地盤の現状に関すること、液状化対策に係る工法に関すること、液状化対策に係る計画及びその実施に関すること、その他液状化対策に関すること、となると思いますので、とりあえず今日は現状だけ把握していただくということで開催されたかと思われるのですが事務局いかがでしょうか。

星野課長

まさにそのとおりでございます。

先ほど申しましたとおり、液状化した層を国と千葉県でボーリング調査を実施し、1本ずつ目で確認して、どこの層で液状化が起きたのか確認中でございます。我々素人ではすぐに判断できないということで、かなり高度な技術を要し、時間もかかると伺っております。液状化のメカニズムにつきましては、国、県の方の調査に委ねております。それを踏まえまして、どこの層で対策を行えば抑制できるのかというのが重要になると思います。委員のおっしゃるとおり、わかり次第皆様に情報を提供していきたいと思っております。

榛澤委員長

安田先生のおっしゃったことはこれから参考となりますので是非

中井副委員長	<p>今後も指摘していただきたいと思います。</p> <p>補足させていただきたいのですが、先ほど安田先生のおっしゃった3つのことにつきまして、まず、最初の被害分布ですが、このあと情報提供させていただく予定でして、そこで私どもが調べた結果をご紹介しますと思います。</p> <p>2番目の地盤がどうなっているのか、ということにつきましても、若干の考察を加えておりますのでそこで少しお示しできればと思います。今、星野課長がおっしゃったとおり、国と県でボーリング調査と詳しい分析を行っているようですが、まだ詳しい結果は出ていないようです。</p> <p>3番目の余震の件についてですが、安田先生は浦安の方で丁寧に調査されておりますけれども、私どもの調査ではそれはやっておりませんので、本震と余震のどちらで液状化したのかは分かりません。今日は鳥越さんがいらっしゃっているので、地元の方でそのような情報をお持ちでしたら後ほどお伺いできればと思います。</p>
榛澤委員長	<p>どうもありがとうございました。</p> <p>他にございませんか。</p> <p>無いようですので、議題第2号「東日本大震災による被害及び千葉市の対策について」は終わりとします。</p> <p>先ほどお話がありましたとおり、ここで委員の方から情報提供をして頂けるとのことでございますので、まず初めに安田さんからお願いいたします。</p>
安田委員	(情報提供)
榛澤委員長	<p>ありがとうございました。</p> <p>これから進めていく際にいろいろと問題が出てくると思いますので、またよろしく願いいたします。</p> <p>只今のご報告で何かお聞きしたいことがございますか。</p> <p>無いようですので、次に中井さんから情報提供いただけるとのことですのでよろしくお願い致します。</p>
中井副委員長	(情報提供)
榛澤委員長	貴重なデータを見せていただき、ありがとうございました。

安田委員	<p>只今のご報告で何かお聞きしたいことがございますか。</p> <p>被害の大小と地下水位の関係は何かありますでしょうか。</p>
中井副委員長	<p>先ほどの議題第2号の資料にも地下水位のことが少し書いてありましたけれども、だいたいどの場所でも約1～2mの範囲というふうになっています。資料でもお示したように、矢板のようなもので囲って、その中に土砂を入れるという感じで埋立造成をやっているので、中を細かく仕切ったときの矢板は抜いたかもしれませんが、一番外周はたぶんそのままになっているのではないかと推測します。そのため、標高は3～4mありますけれども、地下水位は地表面下1～2mくらいなので、海面よりは、1～2m上がった感じになっていると思われます。</p>
榛澤委員長	<p>他にございませんでしょうか。</p> <p>無いようですので中井委員のご報告を終わらせていただきます。</p> <p>お2人の先生からご報告がございましたが、これから進めるのに非常にご参考になるかと思えます。また、これからも貴重なご意見をよろしく願います。</p> <p>これで挙げられた議題はすべて終了いたしました但事務局から何かございますか。</p>
司 会	<p>特にございません。</p>
中井副委員長	<p>最後に鳥越委員の方で地震直後の状況や液状化の様子などが分かりましたら教えていただけますでしょうか。</p>
鳥越委員	<p>地震が発生した時はちょうど歯医者さんの診察室におりまして、その時に地震がきて、玄関の柱に掴って外を見ていたのですが、ものすごい横揺れで、東から西へ動く地震でした。しばらく見ているとバリバリという音とともに家が持ち上がり、そのうちに目の前のコンクリート道路が裂けまして、そこから水が出てきました。これは早く帰って調べなくてはと思い、先生にお願いをしてすぐに歯の治療をしてもらい、治療を終え、外に出るとすでに隣の磯辺二小の方に避難者が入っていました。そのときにはすでに校庭や道路から液状化が発生していました。</p> <p>私のマンションまでは6、7分かかりますのですが、帰ると敷地内の公園にみんながおりました。そして、これからどうするかということで、敷地内を全部見ましたところ、相当亀裂が入っており、液状化も起こ</p>

<p>榛澤委員長</p>	<p>っていました。また、地盤そのものが低いところで5cm、少しひどいところで15cmくらい落ちていました。私の住んでいる北側の1号棟と2号棟のところでは、幅が30mくらい、深さが約1.5m、長さ20m程度の亀裂ができていました。</p> <p>そのようなことで、液状化などについて初めてこういうものかと認識いたしました。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>また、この委員会でお教えしていただきたいと思います。</p> <p>以上をもちまして第1回千葉県液状化対策推進委員会を終了させて頂きます。</p> <p>皆様、ご協力ありがとうございました。</p>
--------------	--

6 閉会

午前11時25分

上記の議事は、事実と相違ないことを確認し、ここに署名押印する。

平成24年 1月30日

委員長

榛澤芳雄



署名人

清田隆



署名人

豊原寛明



